

# ふれあい

## 主な内容

- 一中地区小学校 秋のイベント 1P
- 第31回 一中地区コミュニティまつり 2P
- あれや・これや／私のたのしみ 3P
- 地域のわだい／1中コミセンコーナー 3P
- 地元の歴史／1中コミセン活動団体紹介 4P
- 部会だより／編集後記 4P

●発行所／ひたちなか市長堀町3-4-1 (1中地区コミュニティセンター内) 電話 029-275-2671 ●発行責任者／坂井 久彦 ●編集／広報委員会

## 一中地区小学校 秋のイベント

各小学校では、それぞれ趣向を凝らし、児童・先生・地域の人たちが集い、楽しい秋の一日を過ごしました。

1～3年生「ぼくが咲かせる花」の曲でダンス発表



三反田小まつり  
(三反田小学校)



かわいい動物とのふれあい体験

ふるさとまつり  
(勝倉小学校)



一番人気！スライム作り体験



園児から6年生 キレッキレの「勝倉ソーラン」



5年生迫力の和太鼓  
「虎唄一連」

中根フェスティバル  
(中根小学校)



ボランティアによるパネルシアター

長堀祭  
(長堀小学校)

東石川フェスティバル  
(東石川小学校)

親子で模擬店



2年生音読劇「お手紙」発表



2年生 北原白秋詩「まつり」の群読



6年生による「雨のうた」リコーダー演奏



# 第31回 一中地区

## コミュニティまつり



お母さんどこかなあ～ いたー!!

11月12、13日「第31回一中地区コミュニティまつり」が開催。晴天に恵まれ、大勢の来場者で賑わいました。館内には力作が展示され、館外はいろいろな模擬店が並び、人気コーナーは朝早くから長い行列ができました。



折り紙で こんなにきれいに出来るの？



いらっしゃい!! 美味しいですよ～



わたしにも 餅つきできたよ!



これ・・・ 使える (^\_^)!!



芸術の秋 (一一)!



工作技術の伝承



すごーい!! 本物だぁ

前回でしたが、見に来て下さった方から写真入りのががが届きました。「北欧の田舎道で撮った写真です。葉影に映える真珠のような花の実に魅せられました。これは展示されたお花と同じでしょうか」との問い合わせ。花一本一輪、花材の魅力を引き出す作品創りの大切さを教えられました。出展にインドの方も加わり、国際色豊かになりました。



華道教室「華」の展示はコミセンまつりと共に回を重ね、今年で31回を数えます。生け花は他のコーナーとは異なり、おまつり展示会場の仕上がりを待って制作に取りかかります。花と向き合う緊張と満足が展示生け込の楽しさです。

重田 充子

### 生け花展示の楽しさ

野外コーナーの人気店の一つ「うどん・そば」に代わり、新たに「とん汁コーナー」を出店することになり、その担当をひばりコーラスがお引き受けすることになりました。大鍋で大量のとん汁を作るなんて初めての体験ですので、「うまく作れるのかしら?」と不安な気持ちでいっぱいでした。経験豊かな皆さんに手ほどきをいただき、試作に取り組んだりして本番を迎えました。前日の仕込み、早朝からの炊き出しと、慣れない作業に冷や汗ものでしたが、お客様の「美味しい!」の一言と笑顔が何よりの励みとなりました。そして、この日の青空のように爽やかで、温かな思いが心に残る一日となりました。



### 「とん汁コーナー」を出店

ひばりコーラス

# 私のたのしみ



## 町内の皆さんと一緒に歌う

大成町自治会 田所 英智子さん

家業の合間に、いろいろなおけいご事を楽しんできました。現在も続けているのが、家庭菜園として「ふれあい歌謡教室ひまわり会」です。

民生委員だった平成4年から、もう25年目に入りました。1人暮らしの皆さんが孤独にならないよう、家に引きこもらないようにと、定年を迎えた方々にも声を掛け、当時全盛で庶民的であったカラオケ教室を30数人で開きました。若月けいこ先生の熱心なボランティア精神のもとのご指導で、大変人気があり40数人の皆さんが集まっての楽しいおけいご。マイク持つ手が震えていた皆さんもだんだん慣れていき、敬老会や一中地区芸能音楽祭へ出演するなど、町内の皆さんと一緒に楽しむことができました。そんな矢先、先生の突然の事故で一変してしまいました。しかし、何よりも歌にかけて卓越していて歌唱力抜群の矢野世紀先生が引き継いでくださり、やっと軌道に戻ったようです。

皆さんの安否を確かめながら、一緒に歌うことの楽しさと認知症予防にと、ふれあいを深めながらおけいごをしています。色々な相談を受けたり情報をいただいたり、福祉活動に役立つことができました。私にとってひまわり会は楽しい歌のレッスンばかりではなく、難しく厳しい人生勉強でもあったと思います。矢面に立って私を支えてくださった先輩の方々、陰になり日向になって協力励ましてくださった多くの皆様に支えられた長い年月でした。これからも健康に留意して、野菜作り・筋力トレーニング共に頑張っていきたいと思ひます。ひまわり会への皆様のご入会もお待ちしております。



# あれや・これや



## 私の健康管理

駅前南自治会 大塚 清一

私は、毎朝何事もなく目を覚まし、普通に起きられることに感謝しています。今から13年前、日常生活の不養生がたたり、朝目を覚ますと「立てない、目が回る」という状況。妻と娘に付き添われて病院に駆け込みました。病院で医師の診察を受け、結果を待つ間に意識がなくなり、気が付くと入院してしまいました。当時は振り返ると、タバコは毎日40本以上、酒は日本酒にして2合位、周囲の人の個人差をも考えない勘違いする生活をしていま

した。その挙句の果ては病入入院。医師から「そんな生活をしているから病気になるんだ。生活改善しないと、また再入院だよ」と、強く注意指導を受けたことを思い出します。思えば、若気の至りとはいえ、よくあのよくな生活が続けられたものです。私は運動が好きで、課内対抗スポーツや野球大会・趣味のゴルフと楽しんできました。今は、体力の衰えを感じつつ、ウォーキング等で体力維持に努めることを心に誓い「身体を動かす、運動をする」を心掛け、健康管理に努める生活を送っています。

「物を造る」それは私にとっても、魅力のある芸術かと思っております。以前このふれあいの記事に紹介したことがありますが、彫刻の技として獅子頭が、現在6頭ほど完成しています。今日まで出品展示に色々好評を受け、張りのある芸術として感銘を受けておりま

その傍ら、芸遊会の一員として慰問活動等に参加。獅子頭も獅子舞として演目の始めに出演し、一際目立つ存在として生かされています。数々の演目は、寸劇と歌・踊り、



## 多趣味で楽しむ

金上自治会 大間 松好

笑いのコントで終了。「また来て」の握手に会員一同、感激と感動を得てきました。慰問にはやはり、ふれあいといったわりの心が通じる、通じ合えると痛感しています。それもさる事ながら、自治会への行事等に参画して、会員での協同製作。看板と幟旗に技を結集して、今日までの完成に至っています。生かされて、今後も多様な会員とともに、あれやこれやと続けていきたいと思ひます。年齢を問わない若い気持ちで、今度はハートモ二力が待っています。



※これまでの第2駐車場は、来年3月をもって終了します。

## 1中コミセンコーナー

10月12日に、1中コミセンの市道隔てた向かい側に新しく第2駐車場が整備されました。

駐車可能台数は、新駐車場67台、コミセン敷地内55台、合計で122台となりました。是非ご利用下さい。

尚、道路を横断の際は、横断歩道を使って車等に注意して渡して下さい。

# 地域のわだい

## 若さ溢れる体育祭

勝田第一中学校

「全力プレイで生まれる絆 掲げろ我らの一中魂!!」のスローガンのもと、9月10日に勝田第一中学校の第52回体育祭が行われました。

個人競技も団体戦も学年ごとのクラスマッチ(対抗戦)なので、手を抜けません。1学年の個人走「ゴールの先まで熱血ダッシュ!」で始まり、2学年の綱引き「走れ!ひっぱれ!エイエイオー!!!」、3学年のリレー「つなげ!学級旗」、更には学年毎の大縄跳び「全校チャレンジ」等々盛り沢山。若さ・力強さに溢れていました。

多くの家族や地域の方々が応援に来ていて、白熱した競技や素晴らしいパフォーマンスに歓声が上がっていました。



## 楽しく地域の活動を

三反田自治会

月1回、元気サポーターの一員として地域の方々と1時間半、健康体操を行う植野京子さん。「健康維持や仲間づくり」「無理せず自分のペースで体を動かす」をモットーに、体操・脳トレ・レクリエーション等で心地よい汗を流し、笑顔で帰ってもらうことが喜びだそうです。開始時間の30分も前に来る参加者もいて、地域に根差した健康体操。昨年度には、この「三反田自治会ときめき元気塾」が「健康いばらき21元気アップ優秀賞」を受賞しました。

また、高齢者クラブ「すみれ会」の代表として、集会所の花壇と「おらが湊鉄道応援団」三反田支部の皆さんと一緒に中根駅の花壇の手入れにも参加。意欲的に地域の輪を広めています。



## 中根自主防災訓練

中根自治会

8月27日、市の防災訓練と連携して「自分たちの地域は自分たちで守るぞ!」を合い言葉に、震度6弱の地震を想定した防災訓練を行いました。

重要な課題の1つである安否確認は、家族が無事の場合は白タオルを目立つ所に掛ける方法で、全世帯の80.1%にあたる749世帯が参加しました。

班ごとの訓練の後に、中根小学校で消防署の指導のもと、煙の中を歩く体験や消火訓練を行いました。「最後の1メートルが、何も見えなくて怖かった。体験して煙の怖さがわかった」という参加者の声が多く聞かれ、体験することの大切さをあらためて感じました。



### 地元の歴史

#### 江戸時代に繁栄した勝倉船渡

勝田橋から約300m下流の堤防(勝倉側)に、「勝倉船渡跡」の記念碑があります。かつてここには、勝倉と対岸の吉沼を結ぶ「船渡」と呼ばれる渡船場がありました。



勝倉船渡跡 記念碑

「勝倉今昔抄」によると延宝2年(1674年)、徳川光圀は村松虚空蔵尊の裏手に伊勢大神宮を祀り、領民の伊勢参拝旅行を禁止。これは財貨の藩外流出を防ぐため、その代わり村松に詣でることを推奨しました。そこで村松街道を新たに開通し、「勝倉船渡」を公設したと言われています。川岸には屯所を設け、川を上下する舟や通行人の安全と検問を行っていました。こうして「勝倉船渡」は着々と整備され、水戸藩の交通の要所となりました。

屯所の東側には、天保年間(1830~1843年)の創業といわれる勝倉河岸があり、荷物が主として薪であったため、薪河岸と呼ばれました。

渡船場が整い、村松や水戸城下へ行くのも便利。それに屯所があるので治安もよい。すると人の出入りが頻繁になり、茶屋・酒屋・呉服屋・銭湯・旅籠等が軒を並べ、宿場として発展しました。また、宿場には、諸国を行脚する歌人・学者・僧侶・武芸者等が訪れ、勝倉に新しい文化をもたらしました。

繫栄した「勝倉船渡」も、明治末期から大正にかけて鉄道が開通し、陸上の輸送が急速に発達したので勝倉河岸は次第に衰退しました。渡船場も昭和11年に架けられた勝倉橋(木製)、昭和35年勝田橋の完成に伴いその役割を終えました。



『写真集 勝田の歴史』より

### 1中コミセン活動団体紹介

#### 将棋の好きな人、集れ

将棋同好会 三村 玄

将棋同好会は毎月2回、第2・4月曜日午後15時まで1中コミセン3階和室で対局を楽しんでいます。会員は現在16人。ほとんどの人が高齢者です。1中コミセン将棋同好会の創立は平成12年3月1日。現在17年目です。

棋戦の種類は2つあり、1つは全員総当たりのリーグ戦。もう1つは1中コミセン名人戦と呼んでいるトーナメント戦。リーグ戦は各々の人と3回勝負。リーグ戦とトーナメント戦が重なった場合はトーナメント戦が優先となります。リーグ戦は年に3~4回実施、トーナメント戦は年に2回実施します。どちらも優勝者には豪華景品が贈られ昇段または昇級します。

対局手合いは駒落ち戦です。当会内部で決められた段・級位による駒落ち戦です。どの対局もどちらが勝つか分からない白熱した勝負となり、将棋手筋の読みにもみな真剣になり頭を使うので、ぼけ防止には一番だと思えます。

和室で良い将棋盤と駒置台と駒を使って、将棋時計などを使わない、時間を気にせずゆったりと将棋を指すのは気持ちのいいものです。名勝負には盤のまわりに集り、終局後に「あの局面でこう指したらどうなったか」など、反省会になることもあります。将棋の好きな方の入会を歓迎します。入会金は無し、年会費は2000円です。会長・三村(TEL285-5636)へ申し込んでください。



### 部会だより

#### 環境部会

当部会では、年3回の地域巡視と日々の不法投棄監視を行っている。10月21日、晴天のもと、勝倉地区の那珂川堤防沿いと近くの市道を約2時間、2班23人で巡視。ごみ回収を行った。堤防脇駐車スペースの側溝に、ごみを多数発見。ピールの空き缶10数本と弁当の容器等。車内で休憩・飲食し、捨てたらしい。(飲んだ後、車を運転したのだろうか) 今回回収したごみはいくつかの約3倍の37袋。皆で地域を綺麗に保つよう心がけよう!!



#### 青少年部会

7月30日、中根小で3世代ふれあいチャレンジ教室を行った。夏休みということもあり、今年から学区外の人も参加できるようにと募集し、笑顔も賑わいも増した。水鉄砲・ポンプごま・目撃アート・ペットボトル水族館等の工作。中でも初めて加わった「ペットボトル水族館」は、1人分の材料がセットになっており、子どもが作りやすく、涼し気で見たい目も綺麗と好評。



#### 体育部会

今年の運動会は、開会式が行われたものの、雨のため中止になった。しかし、各自治会の選手集めに始まり、前日・当日早朝からの会場準備、そして、翌日にかけての片付けなど、たくさんの方が雨の中、力を合わせて働いた。競技する運動会は無かったが、もう一つの運動会は確かにあった。



#### 福祉部会

9月16日、20人の参加により視察研修を行った。研修先は、土浦の田園や筑波山を望む自然豊かな環境に囲まれた児童養護施設「窓愛園」。

戦災孤児の救済を私財を投じて自宅を始め、平成8年には社会福祉法人となった。現在は本園と小規模グループケア施設等で、家庭的な雰囲気の中、約60人が自立を目指して楽しく生活している。



#### 安全防災部会

9月1日、24人が参加して交通公園での交通安全教室を受講した。屋外では、横断歩道の正しい渡り方「左右前後を確認する」を学んだ。次に、人形を使った飛び出し衝突事故・左折巻き込み事故の再現を見学。屋内では、夜間の反射材照射実験を見学。最後に、酒酔い体験コーグルをかけたの歩行。障害物に触れないように歩く事に難しさを体験した。



#### 編集後記

10月上旬は例年天気の良いのに、昨年同様今年も雨で運動会が中止。このため、予定していた紙面内容も変更し、各小学校で行われたお祭りの様子を紹介しました。

一方、コミセン祭りは晴天に恵まれ、たいへん賑わいました。この楽しかった2日間を振り返り、その様子を掲載しました。

恒例の「地域の公園紹介」は今回お休みですが、代わりに地元の歴史を取り上げました。今後より良い広報紙の作成に努めますので、ご協力をよろしくお願致します。